



2018~2019

国際ロータリー第 2730 グループ

週報 佐土原ロータリークラブ

BE THE
INSPIRATION

RI テーマ
インスピレーションに
なる

会長：鷗野 隆春 副会長：武政 勝巳 RI2730 地区ガバナー 川原 篤雄
 幹事：榎田直樹 会計：梶田與之助 中部グループガバナー補佐 安田 秀一
 事務局：吉野由里子 会報委員：藤堂孝一 RI 会長テーマ インスピレーションになる
 例会場：コンベンションセンター 2730 地区テーマ プラスワンの考動を
 例会場住所：宮崎市大字塩路浜山 例会場 TEL：0985-21-1133・FAX 0985-21-1144
 事務局住所：宮崎市佐土原町下田島 11703-18 TEL0985-62-7833 FAX0985-62-7877

第 1494 回例会 平成 30 年 7 月 25 日(水)

<ガバナー公式訪問プログラム>

1. 点 鐘
2. ロータリーソング 『奉仕の理想』
3. 四つのテスト唱和
4. 会長の時間
5. 幹事報告
6. 委員会報告 7. ガバナーアドレス「川原 篤雄様」

●記念撮影.....(休憩)

クラブフォーラム

1. ガバナー挨拶＝川原 篤雄様
2. 会員増強委員長＝太田 忍君
3. クラブ広報委員長＝林 重元君
4. 奉仕プロジェクト委員長＝小牧 義隆君
5. 最終報告＝会長 鷗野 隆春君
6. 点 鐘

第 1493 回例会記録 平成 30 年 7 月 11 日(水)

◎四つのテスト唱和 荒武 義博君

1. 真実か どうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのために どうか

■会長の時間 会長 鷗野 隆春君



まずは先週、梅雨前線の影響により、西日本から、中部地方まで広範囲で、甚大な被害をもたらしました大雨、先々週いち早く関東地方の梅雨明けが発表され、まもなく他の地域もと思っておりましたさなか、西日本

は台風 7 号の接近前から局地的に激しい大雨、それから 1 週間で 1000mm を超える記録となりました。ニュースではたびたび歴史的な大雨に最大級の警戒をと報道され被害地域の皆様は予断の許さない生活を送っておられたと思います。私の会社そばにも石崎川が流れております、まもなく河川の氾濫がおこるのではないかと緊張しておりましたが、

無事何事もなくおさまりほっとしております。現在、ようやく雨もおさまり平穏な日常となりました。なかなか日頃から注意をはらうことは困難でございますが、このような事態が発生した場合には、まずはいち早く安全な場所に避難することが賢明でしょう。被災された皆様今現在、160名程の死者、行方不明者が60名程と聞いております。被災者の皆様に心からお見舞いを申し上げます。土砂災害・河川の氾濫・家屋の損害など一日も早い復興をお祈り申し上げます。既に多方面で、援助活動が始まっております、多方面からの自衛隊や消防隊による救援隊、ボランティア人員、食糧、水、生活必需品、テントなどさまざまです。被害の多い倉敷市ではツイッターで以下の文章が出されております。倉敷市からのお願いです。現在、倉敷市では個人の方からの救援物資を受け付けていませんが、真備町川辺橋前に沢山の支援物資が置かれており、自衛隊通行の妨げになり困っております。お気持ちは大変ありがたいのですが、支援物資を川辺橋前に置かないようお願いいたします。現場の状況、被災地域・被災者のお気持ちを察して援助をおこなって頂ければ幸いです。台湾では今回の豪雨に対して2000万の寄附を発表しております。また、日本でも支援の動きがyahoo基金等を通じて、行われております。スマホやパソコンでのインターネットでボタンをおして簡単に援助ができるシステムです。開始より1週間足らずですでに2億5千万円もの基金が募っております。我々RCでも援助の依頼があるのであればどのような形でも良いので快くお受けできれば幸いです。本日の内容は”ロータリー年度はなぜ7月からなのか？”この話のきっかけはというと、日々多忙の毎日をごしております私です、この忙しい時期になんでロータリーの年度始めは7月なのか？と私ながらに疑問に思いましたので本日お話をさせていただきます。内容の一部はインターネットより情報を得ておりますので正確な情報がどうかかわりかねますがご容赦お願いいたします。最初に日本の新年度は、官公庁が予算を執行するため4月～3月となっております。この日本の年度の制定はお米の収穫が関係していたようです、明治時代初期ご

ろまでは、当時の日本の税金収入源は農家のお米でした。秋に収穫したお米を農家が現金に換えて国に納税します。それから国が予算編成をおこないますが、きりの良い暦の年度初めの1月では間に合わない、また当時の日本にとって重要な国で世界一の経済力を持ったイギリスの会計年度が4月だった事もあり、それに合わせて1886年に新年度を合わせたとも言われております。また日本の学校年度は、寺小屋や初期の学校では入学時期、進学時期が決まっておりました、それぞれの能力に合わせて勉強の進み具合も違ったようです。1886年会計年度制定以降、学校の予算、助成金割り当てなどの関係があるため、昭和に入りすべての学校が4月年度になったようです。さてロータリークラブの年度といいますと、1905年に最初のシカゴロータリークラブが誕生します、その後アメリカ各地でロータリークラブが設立されるようになります、クラブが増えるとコンベンションが開催されるようになります。さらにロータリークラブはカナダに広がります。1910年8月18日に、大一回目の国際大会（インターナショナルコンベンション）が開かれます。1912年8月理事会が当時の国際ロータリークラブ連合会の会計監査を会計士に依頼した際、クラブ幹事と会計が十分な時間をもって、大会に向けた財務報告を準備できるよう、会計年度の最終日は6月30日にするのがよいと提案を会計士から受け取ります。執行委員会はこれに同意し、1913年4月の会合で、6月30日を会計年度最終日と決めました。ロータリーはその後1917年まで7月または8月に年次大会を開催していましたが、1916年米国シンシナシティでの年次大会において夏場の暑さを考慮して、大会を6月に開催する決議案を採択しました。これにより次の大会となるアトランタから6月に開催されるようになりました。100年近くも前から「ロータリー年度」は、6月30日に年度が終わり、7月1日から開始になっています。このことは国際ロータリー定款にも明記されています。以上、事業年度が7月から6月の1年間になった経緯です。

■ 幹事報告 ■ 幹事としてのクラブ運営
幹事 稲田 直樹君

<文書案内> * 地区ロータリー財団補助金セミナー開催のご案内 * 西都 RC/高鍋 RC~7 月度例会案内 * 映画「ブレス幸せの呼吸」後案内

■ 出席報告 ■ 出席委員 太田 雅文君

○ 会員数 = 26 名 (免除会員 2 名) 欠席届 4 名
○ 出席数 = 19 名 ○ メーク届 1 名 (林 厚君)

□ 出席率 84.6%

■ ハッピーBOX 披露 ■ 吉田 康一郎君

<ニコニコへ> * 田邊 明美様~お誕生日のプレゼントありがとうございました。今年の健康に留意してがんばります。

* 太田 雅文君~誕生日のお祝い有り難うございました。* 中武 ちづ子様~有り難うございます。食品の場合は賞味期限を選んだ方が良くと思います。<財団へ> * 岩切 正司君~安田ガバナー補佐をお迎えして。

■ 各委員会 委員長より活動計画発表



クラブ管理運営委員長 宇治橋 信雄君
クラブ広報委員長 林 重元君
ロータリー財団委員長 奉仕プロジェクト委員長



○ 田邊 揮一朗君 ○ 小牧 義隆君
会員増強委員長
○ 太田 忍君

■ 総括 ■



宮崎県中部グループ
ガバナー補佐

◎ 安田 秀一様

